大和小だより ~令和5年 9月号~

大和市立大和小学校

学校教育目標:『自分の持っている力を発揮し、楽しく生活できる子』 〒242-0018 大和市深見西8丁目7-1 ~進んで学習する子・思いやりのある子・よく考えて行動する子・元気よく遊べる子~ TEL(046)261-0795・FAX(046)264-7495

気持ちを新たに楽しい 2 学期に



2学期がスタートしました。子どもたちは、夏休みの間、たくさんの思い出をつくることができたと思います。保護者の皆様・地域の方々のお力に感謝申し上げます。教室には、 久しぶりに友だちと学校で会えて笑顔いっぱいの子、夏休みがもっと続いてほしかった

と、元気がない子、色々な表情の子どもたちが集まり、今日一日を過ごしました。明日から、子どもたちが学校で安全・安心な毎日を送ることができるよう、職員一同気を引き締めて、取り組んでまいります。

一方で、長期休み明けは、子どもたちの生活リズムが急に大きく変わり、心身が不安定になり、学校へ行くことに不安を感じることがあります。子どもたちの様子がいつもと違ったり、ストレスを抱えているのかと感じられる態度や行動が見られたりしたときは、お子様の気持ちに寄り添い、安心させる言葉をかけてあげてください。学校も、楽しく明るい教室づくりを心がけ、子どもたちの様子に注視し、子どもたちの心に寄り添い、耳を傾けることを心がけます。



夏の風物詩のひとつに「花火」があります。大きな打ち上げ花火は迫力満点ですが、手持ちの花火も、とても楽しいものです。「手持ち花火ができる場所が減ってきている」と言われますが、一度はしてみた方も多いのではないでしょうか。

花火セットに必ず入っているものに、線香花火があげられます。それまでは、ワイワイ楽しくや へいっていたのに、線香花火の時は静かに、なんとなくしんみりとした気持ちで、パチパチと広がる火花を見つめてしまいます。

線香花火の中心の温度は約900℃。どろどろの液体状で、中の気泡がはじけて、連続して火花が出てきます。徐々に変わっていく火花にはそれぞれ名前がついていて、牡丹(ぼたん)・松葉(まつば)・柳(やなぎ)・散り菊(ちりぎく)となっていきます。その燃え方は、古くから人生を表していると言われてきました。あの小さな花火にも昔から、多くの人の色々な思いが詰まっていることが分かります。

この休みに、興味のあるものを調べたり、まとめたりしたお子様もいると思います。これからも、色々なことに興味や関心をもって、考えたり調べたりする力を育んでいってほしいと願っています。